

〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-17-6  
サンコート新千葉102号

TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263

発行責任者：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

2009年7月10日発行 第53号 1部100円 E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp

# ぐらふろ総房

NPO法人10周年 2009年度(第12年度)通常総会を終える  
「千葉県の子どもの発達権を保障する、生活文化環境づくり」のために

## 新規事業

### ● ひらけ夢ステージ・ちば2009

子どもたちが舞台を観て、想像力を働かせ、ものがたりの世界にワクワクドキドキと心をうごかす体験、また、あそびや芸術活動で自分を思いっきり表現する体験は、ひとつでも多く、千葉の子どもたちに経験してほしいです。子どもの権利条約31条「休息・余暇・遊び、文化的・芸術的生活への参加」の権利の具体化です。

子どものための舞台公演：5か所

子どもの舞台芸術体験広場：2か所

0・1・2・3歳児のための舞台公演：4か所

### ● 子どもアートステージファンドの創設

子ども劇場が千葉県内に誕生して38年。関わった親子は約30万人に及びます。このファンドは、子ども劇場で子育て期を過ごし、親子で「いいおもい」をした多くの方々にご寄付をお願いし、未来ある子どもたちの豊かな文化環境づくりにつなげていこうというものです。

### ● チャイルドライン全国フォーラムの開催

11月21～22日には、チャイルドライン開設10周年を記念して、第6回チャイルドライン全国フォーラムが千葉市OVTAで開催されます。今、新しいつながりをつくりながら準備の真っ最中です。県内・県外から多くの参加を呼びかけます。

### ● 出前講座を始めます！

「子どもの生活リズムづくり」「チャイルドライン」等、事業で得られた成果を「出前講座」などに仕立てて発信し市町村行政、企業、NPOや学校に届けます。こうして動くことにより、ミッションがより明らかになり、やるべきことが見えてきます。

## つながりづくりは、一度つないだ手は離さず、楽しく、文化的に！

～Next 10、2009年度の事業づくりのキーワードはこれ！～

通常総会につづき、NPO法人10周年記念レセプションを開催、10年間の事業でつながってきた方々をお迎えして祝うことができました。改めて確認できたことは、千葉県内の子どもの諸課題の解決のための次の10年の事業づくりは、ひとつの組織ではできないこと。団体正会員を始め、専門家や有識者、行政、企業、地域の方々との「つながり・きずなづくり」が必須条件であり、そのためのITも活用した情報の授受、人と人が直接顔を合わせた日常的な学習・交流が欠かせないということです。

## 継続事業

### ● 病気と向き合う子どもが笑顔になる贈りもの事業

病気による長期入院・療養・通院を余儀なくされている子どもたちに対し、病院内で、子どものためのパントマイムやクラウン、人形劇や音楽などの小作品を届け、子どもたちの心からの笑顔と感動、喜びの声が届くことを目的としています。併せて、親・家族の方もいっしょに参加していただき、ほっとする時間を共有します。今年度は県内6か所の病院に届けます。

### ● 地域SNS「あみつびい」を活用した家庭教育支援調査事業

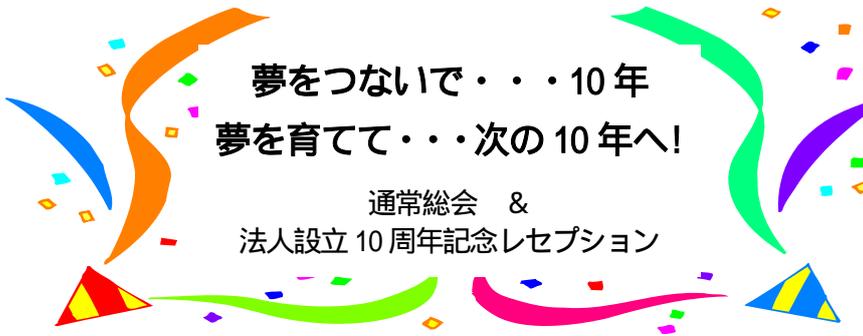
SNSとは、インターネットを媒体とした、人やグループの新しいつながりを築くソーシャルネットワークワーキングサービスのことです。地元千葉で開設されているSNS「あみつびい」上にコミュニケーション「すもーるすてつぷnext step」を開設します。子育て当事者が主体的につくる「オン会」も開催し、家庭教育支援の可能性を見つけていきます。

### ● チャイルドライン・ママパパラインの開設

意欲あるボランティアが事業を安定させ継続させていきます。チャイルドライン事業では約80人、ママパパライン事業では約20人のボランティアが、真摯に、電話を受け続けています。一方で年間20時間の研修を義務づけ、スキルアップも欠かせません。学習交流こそ力です。

### ● 子どもNPOリーダー研修会

団体正会員の人たちとともに学び、交流し、子どもたちの事業や地域づくりをするモチベーションを高めていきます。



# 夢をつないで・・・10年 夢を育てて・・・次の10年へ!

通常総会 &  
法人設立10周年記念レセプション

2009年6月16日(火) 千葉市民会館特別会議室  
参加者 総会81人 レセプション87人

## 通常総会

今年の総会は、午後に行われるレセプションのための準備や、テーブルに添えられたお花のためか会場がいつもと違って華やいだ雰囲気で開催されました。

2008年度は、理事が一丸となって精力的に取り組んだ事業ばかりでした。そのため、事業報告も参加されているみなさんによりわかりやすく、パワーポイントを使いながら工夫し説明しました。

### = 2009年度通常総会報告 =

日時 2009年6月16日(火)10:00~12:00  
場所 千葉市民会館特別会議室  
参加者 正会員46人 オブザーバー30人  
監事2人 お客様3人  
第1号議案 2008年度事業報告承認の件  
第2号議案 2008年度収支決算承認の件  
第3号議案 2009年度事業計画承認の件  
第4号議案 2009年度収支予算承認の件

すべて全会一致で承認されました。  
会場からご意見や感想をいただきました。  
・子どもNPOリーダー研修に期待します。  
・子どもの生活リズムで一緒にやってきました。  
「早寝早起き」は子育てが楽になることがわかりました。県内の人にも伝えていきたいです。  
・SNS「あみっぴい」にご招待しながら広がりをつくりました。自分たちのコミュニティーも開設でき、若い子育て世代の会員さんが元気に活躍しています。



海保 真さま(ピーナツクラブ・美容師)

私たちの活動は、会ったら「アミーゴ!」と言って握手するのです。アミーゴをみなさんでやってもらうということで10周年のプレゼントにしたいと思います。手を指と指の間に入れ、しっかりと握ります。目と目を見て、笑顔で、頭を下げないで「アミーゴ!」とやってください。できるだけ大勢の人とやってください。アミーゴ!!

西田葉子さま(チャイルドライン・ママパバライン研修担当アドバイザー)

10年前、弁天町の事務所にお邪魔した時、え!これはなんなの?と、思うくらいみなさんの素晴らしさ、明るさ、パワーを思い出します。子どもたちの声を聴く、若いお母さんたちの声を聴くという着眼点に到達されたことに、なんて感謝がいいのだろうと思いました。県センターを中心とするみなさんに心からエールを送ります。

稲垣秀一さま(NPO法人 子どもNPO・子ども劇場全国センター)

法人格をとって10年、次の時代が大きく動き出すのかなと思います。去年、千葉県センターに生活リズムの調査研究をやるうと爆弾を投げ込み、子どもと親がいる地域でやっていくのが子ども劇場だと強く感じました。逆にもらった爆弾、病気の子もたちへの事業を8箇所やり本当に感動的でした。今年は20箇所、病院という極限状況の中にごく必要なことで、これも地域に返していけると思います。また、家庭が地域と分断され孤立し乳幼児が育ちにくいと感じます。子どもの全体的な問題を言っていくNPOは他にはない、これからもがんばってください。



...たくさんの方からのお祝いメッセージの中から...

明石要一さま(千葉大学教育学部教授)

貴団体は千葉県の青少年健全育成にとって大切な存在です。益々のご活躍を期待しています。とりわけ格差社会の中で体験量が少なくなる家庭の乳幼児に対する支援をお願いします。

大森ちづえさま(NPO法人日本青少年音楽芸術協会副理事長・若い企画プロデューサー)

人間の成長期でいえば わんぱくエイジ。思春期前期。論理的な言語の爆発期にさしかかっているのでしょうか。いずれにしてもエネルギーに満ち溢れている時期ですね、お一人お一人は、経験豊かに社会的知性を発揮されていますが、組織としてはこれから青春真っ盛り。どうぞ老成せず今後も新しいことに挑戦していきましょう。

伊藤裕亮さま(京葉銀行 総務部社会活動推進室長兼 RLC事務局長)

これまでの皆様のご苦勞ご活躍に、心より敬意を表しますとともに、これからも子供たちのため、地域のため、引き続き心ある活動を展開していただき、笑顔の絶えない世の中を築いて下さいませようお願い申し上げます。

佐野裕子さま(東京YMCA 社会体育・保育専門学校非常勤講師)

この10年、すばらしい躍進ですね。今、必要な支援とは何かをすばやくキャッチし、それを実行・実現してしまう力には、いつも敬服しています。ますます御発展あれ!陰ながら応援しております。

牧 裕子さま(埼玉県 あかねの風保育園 園長)

子どもの文化を守り、育てる貴法人に敬意を表します。昨年は子どもの生活の調査に参加させていただき学ぶことがたくさんありました。これからも、ますますのご活躍に期待しています。

綱干 勝さま(NPO法人山仲間アルプ代表)

子どもたちが健やかに育つことのできる社会になることを願っています。みんなで力をあわせて頑張りましょう!

山辺文代さま(成田赤十字病院医療社会事業課医療ソーシャルワーカー課長)

これまでの多くの役員の皆様、スタッフの皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。「病氣と向き合う子どもが笑顔になる贈り物」事業は、病氣をかかえ、入院生活を余儀なくしておりますお子さんにとって「光」や「勇氣」を与える大切な事業です。お子さん達の成長、発達に欠くことのできない大切な事業です。今後とも益々の皆様のご活躍を心より祈念しております。



## 来賓の方々



千葉県NPO活動推進課課長  
戸部知子さま

前理事長  
武智多恵子さま

個人正会員  
高田悦子さま、荒井ハツヨさま、  
林真紀恵さま、田中 令さま、  
船山慶子さま

SNS「あみっぴい」を活用した家庭教育支援調査事業  
松尾貴臣さま(ミュージシャン)  
山田裕子さま(さろん花園)  
田畑みどりさま(ピーナツクラブ)  
海保 真さま(ピーナツクラブ)  
飯出さよ子さま(NPO法人TRYWARP)

子どもの生活リズム向上のための調査研究事業  
板垣光子さま(NPO法人子育て初めくくくく)  
棚田純子さま(NPO法人子どもネット八千代)  
岡田すおみさま  
買場都明さま(NPO法人市川子ども文化ステーション)  
稲垣秀一さま(NPO法人子どもNPO・子ども劇場  
全国センター)

チャイルドライン・ママババライン、研修アドバイザー  
西田葉子さま(カウンセラー)  
池口紀夫さま(千葉子どもサポートネット)

NPO法人チャイルドライン支援センター  
佐藤節子さま、高橋俊行さま

ひらけ 夢ステージ・ちば2009  
半田晶子さま(NPO法人まち・アート夢虫)  
永野むつみさま(人形劇団ひまぼたあむ)

「学びあい支えあい」地域活性化推進事業  
坂本妙子さま(NPO法人まち・アート夢虫)

病気と向き合う子どもが笑顔になる贈り物事業  
夏目幸子さま(NPO法人住まい・まち研究会)

チャレンジド・ミュージカル  
B.B.モフランさま(ミュージシャン)  
当間典子さま(モフランさんのマネージャー)

子ども劇場首都圏・子ども劇場東京都協議会  
漆畑栄子さま、森本真也子さま

和太鼓演奏者  
守田充利さま

津軽三味線演奏者  
小山貢将さま



## 法人設立10周年記念レセプション

子ども劇場千葉県センターはこの10年、団体正会員をはじめ多くの方とともに事業を推進してきました。これまでの感謝と、今後も「千葉県中のすべての子どもたちへミッションを届けるために手をつないでいきましょう!」との思いを込めてささやかではありましたがレセプションを開催しました。おもてなしは、理事手作りで心を込めて用意しました。会場を見渡すと10年の深さが見えてきました。事業で人とつながり力をいただき、つながった人をまたつないでいく。ミッション実現は千葉県センターだけでは達成できないことを改めて感じました。

パワーポイントで10年を振り返り、最後は「チャイルドライン全国フォーラム」の成功を願って、チャレンジド・ミュージカルの衣装で歌って踊って!!みんなが元気になった一日でした。

.....レセプション会場でのご挨拶から .....

### 夏目幸子さま(NPO法人 住まい・まち研究会)

子育て期に「子どもとつくる生活文化研究会」で清川さん(現チャイルドライン支援センター代表)と出会い今でも親友です。ならしの子ども劇場の準備会から関わりました。子どもが育つ環境の延長線上に、高齢者のグループリビング「もとせ」があります。NPO法人を立ち上げ、多世代で地域の子どもたちを育てていこうと「夏休み子ども企画」や小学校との連携等もやっています。子どもプラザ成田のみなさん、一緒に街づくりをしましょう。美しい環境の中で一緒に感動しましょう。

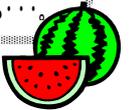


### 永野むつみさま(人形劇団ひまぼたあむ)

今年もたくさん観てくれてありがとう。17年間えん罪だった方が追い詰められて白自しましたよね。捜査官の手をとって流した涙が正しいとされたが、あれは悔し涙だったそうです。人間は、嬉しいときも悲しいときも涙を流し、涙にはいろいろある。細やかな洞察力がないと、まったく真逆の総括をしてしまう。いよいよ感動の時代、芸術の時代、生の舞台の時代。たくさん語り合うことで価値観をより研ぎすまし、たくさんの感動を語れる仲間を増やしていきましょう。

### 森本真也子さま(子ども劇場首都圏・子ども劇場東京都協議会)

30年前青年時代、子どもたちが地域で育つてすごくて!と子ども劇場に入会。今、子ども格差の変化に驚いています。共働きとそうでない人が逆転。母子家庭は約100万人、そのうちアンケートに回答した1500世帯の半数が所得200万円以下。ロバの音楽座のワークショップで、コンサートに誘うと「2000円?このチラシを持ち帰ると怒られる」という子。格差問題は現実です。ファンドをやるのね、「全ての子どもたちに文化は必要、子どもたちに届けるためにお金を出しましょう」と、細々とでなく大きな気持ちで胸を張って言いたいです。千葉から東京から首都圏からも...



## 団体正会員の方々 33団体

### 突撃インタビュー



佐藤寛子さま(やちまたおやこ劇場)  
会員50人でやっとですが楽しくやっています。うちより会員の多いところが たたもうと思わないでね。子どもたちが活動を楽しみにしているよ。こういうのいいねー、とみんな楽しんでばやっていますよ。

半田晶子さま(NPO  
法人まち・アート夢虫)  
演劇やワークショップを通して、まちと子どもをつなげたい。県内どこでも行きます。

池口紀夫さま(千葉子どもサポートネット)  
「千葉県の子ども人権指針」が公表されたら、ご意見下さい。HPでもOKです。



□新ホームページに写真をアップしました。 <http://chiba.gekijou.org/>

# 「子どもアートステージファンド」を創設しました！！

～私の子育て期のおもいを未来につなぐ～

—子どもの生活圏に、イキイキ・ワクワクとしたアニメーションとファンタジーの世界を創ることを応援する—

## ◇千葉県の子どもと生の舞台芸術の状況

子ども劇場は約42年近く「子どもと舞台芸術との出会い」が子どもの成長発達に不可欠と考え、舞台鑑賞を地域で実施し、子どもの文化政策にも働きかけてきました。

人間が心豊かに暮らしていくには、乳幼児から芸術文化にふれる機会を保障される子どもの生活文化環境が望まれます。乳幼児期からメディア機器への長時間の接触や生活リズムの乱れ、あそびや実体験の減少など、ワクワクドキドキするような体験が少なくなり、このままでは、子どもの心や体の成長が危ぶまれています。

国もその重要性に気づき、2001年に「文化芸術振興基本法」が制定され、“子どもの文化芸術活動の充実”が明記されましたが、県や市町村では、財政難を理由に子どもたちが生の舞台と出会う機会は年々少なくなっています。

子ども劇場における舞台芸術鑑賞も会員減により財政的にも厳しく、2004年度113ステージ、2008年度には79ステージへと減少傾向にあり、定期的に継続して観ている子どもは、ほんの一握りに過ぎない状況です。

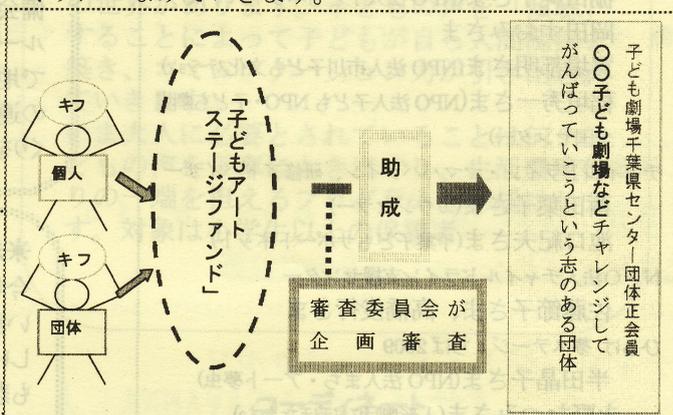
### 「子どもアートステージファンド」の運用方法

- ・公募し、応募期間内に申請
- ・審査委員会でのプレゼンテーション、審査を経て決定
- ・成果報告

## ◇『夢』の持てるファンドの実現へ

県内の子どもと舞台芸術との出会いを大切にする子どもNPOは、今後も子どもの現状に対して希望を失うことなく、子どもが心躍り、魂をゆさぶるようなすぐれた舞台を地域でのネットワークを生かして、多くの市民の賛同を得て、子どもたちに届けていきたいと考えています。

子ども劇場が、千葉県に誕生して38年。多くの方がかかわり、子どもたちとのかけがえのない時間を過ごし、現在につないできました。次の世代を担う人たちの応援を寄付という形でいただき、基金を創設することにしました。舞台作品を提供する一部を補助する、財政的サポートをし、未来ある子どもたちの豊かな文化環境づくりにつなげていきます。



## 地域での新たなつながりにチャレンジしていきます

### ひらけ夢ステージ・ちば2009

千葉県内で子どもの心躍る、魂をゆさぶるようなすぐれた舞台を地域の人的資源や宝を掘り起こし、施策を活用しながら、多くの市民とのネットワークでチャレンジして実現していく「ひらけ夢ステージ・ちば2009」は、2008年7月キックオフミーティングから4回の県域実行委員会ですすめてきました。いよいよ、地域での実行委員会がスタートし、子どもたちと舞台芸術との出会いがはじまります！！

作品 (創造団体)	時期	会場
0123 歳児と親のためのはじめてのおしばい ふわふわやまの音楽会 (山の音楽舎)	11 月末	流山市
舞台劇 森は生きている (劇団仲間)	2010年1月31日	市川市文化会館
ともだちはブブとトト (くわえ・ぱぺっとステージ)	2010年3月	白井市
0123 歳児と親のためのはじめてのおしばい ぐるぐる (CAN 青芸)	12月10日	印西市
チップとチョコ (人形劇団ひばたあむ)	11月6日・7日	成田市
0123 歳児と親のためのはじめてのおしばい ちいちいにんにん (人形劇団ののはな)	10月21日 10月22日	千葉市きぼーる子育て支援館 乳児院エンジェルホーム
0123 歳児と親のためのはじめてのおしばい ぐるぐる (CAN 青芸)	9月30日	千葉市土気公民館
出会う 遊ぶ 子どもの舞台芸術体験広場 in ちば	11月上旬	千葉市
出会う 遊ぶ 子どもの舞台芸術体験広場 in ちば	11月上旬	船橋市

# 第6回 チャイルドライン全国フォーラム 千葉市で開催

開催日：2009年11月21日(土)～11月22日(日)

場所：(財)OVTA(国際能力開発支援センター)

千葉市海浜幕張



## フォーラムの開催趣旨

**年間13万5千件の子どもからの生の声である電話の受信から見える子どもの状況を知らせる。**

チャイルドラインは1999年に開始し、10年目を迎えた現在は、全国で回線でのべ件数の子どもの声を聴いてきました。それらの子どもの声から、現代の子どもたちの置かれた状況を知らせていきます。

**子どもの存在をそのまま受け止めるという考え方を広め、子どもの住みやすい社会を構築する。**

子ども劇場千葉県センターでは「傾聴の文化」を広げていくことを大切にしてきました。子どもと大人、親子関係、家族関係、職場において、まずは否定しないで共感的に受け止め「聴く」という社会の文化を創り出し、子どもにとって住みやすい社会にしていきます。

**全国の子どもたちにチャイルドラインを広く知らせる。**

全国统一フリーダイヤルとなり、(0120-99-7777)全国どこからでもかけられる状況をつくってきました。すべての子どもにチャイルドラインの存在を知らせることが、子どもの安心につながります。

## <事業内容>

**1日目 12:00～18:15**

**チャレンジド・ミュージカルの公演**

### チャレンジド・ミュージカル 『サバンナ! SAVANNA!』

～むかし、ジャッカルは黄金の毛皮を誇っていた～  
**ハンディのある人を真ん中に、  
みんなで楽しくミュージカル!**

出演者100人、ボランティア・サポーター30人。  
アフリカン・パーカッションのB・B・モフランと一緒に  
つくるアフリカンリズムいっぱいのサバンナ動物物語。

## 記念講演

**明橋 大二 氏** (精神科医)

著書に『子育てハッピーアドバイス』シリーズ  
読売新聞連載「子どものこころ相談室」

## シンポジウム

**ミッションに照らして今私たちが地域でしなければならないこと(仮称)**

明橋氏はじめ、子ども関係者、企業、チャイルドライン関係者等をシンポジストに迎えます。

**2日目……テーマ別分科会(予定) 9:30～16:00**

<p><b>データをどう読み解くか</b></p> <p>第1部：なぜデータは必要なのか。 第2部：データを読み解き、課題や社会発信の方法を考える。</p>	<p><b>NPOの社会的使命とチャイルドラインの果たす役割</b></p> <p>第1部：使命を達成するために有効な活動とは。 第2部：政策提言能力を身につけよう。</p>	<p><b>守秘義務と子どもの声の社会発信</b></p> <p>第1部：守秘義務とは何か 第2部：ルールづくりにむけて</p>
<p><b>これからのファンドレイジング</b></p> <p>日本のファンドレイジングの問題点と課題。海外の成功事例を交え、日本での戦略を解説していく。</p>	<p><b>性の電話を受け止める</b></p> <p>語り合おう性の電話 見極めよう性の電話 受け止めよう自分も子どもも</p>	<p><b>子どもについて考えよう</b></p> <p>子ども・若者にも登場してもらい、生の話もきいてみましょう。地域で何ができるのか、出しあってみましょう。</p>

地域・学校・幼稚園・保育園

PTAそして企業に

2009出前講座 あなたの街に届けます  
コーディネート・サポート

子ども劇場千葉県センターでは今までの事業の中から見えてきた事・つかんできた事を出前講座にしてみなさんの街へ届けます。より多くの大人に子どもたちのことを知ってもらい、千葉県の子どもたちがすくすくと大きく育っていく

ために5つの講座を用意しました。

自信を持って成長できるように、そして大人は子育てを楽しみ、社会に向けて子どものための活動を自信を持って行えるように一つのツールとしてぜひご活用を。

### 出前講座

#### ① 「子どもの生活リズムづくり講座」

5年間にわたる子どもの生活リズム・子どもとメディア接触のデータをもとに、子どもに生活リズムはなぜ必要？生活リズムづくりにはどんな方法があるの？など、できそうでなかなかできない我が家流の生活リズムの整え方を、実践に基づいて情報提供をしながら、参加者と、双方向的に交流します。

独自に開発した「生活リズムカレンダー」や「早寝・早起き・朝ごはんの種」を使って、親子で楽しくとりくめる「生活リズムづくり」を具体的に伝えます。

対象は乳幼児から小学校低学年の保護者

#### ② 「チャイルドラインから見えてくる

##### 今の子どもたちの世界」

10年間にわたり子どもの声を聴き続けてきたチャイルドラインからみえてくる子どもの世界があります。子どもの声を「傾聴」することによって子どもが自ら人間関係を築き、コミュニケーション力が引き出されていきます。

いま大人に必要とされていることは何？子どもの声を丁寧にときほぐし、生活環境作り的一端を担えるプログラムをお届けします。対象は小学生以上の保護者

### コーディネート

#### ③ 「受容」と「共感」のための

##### ワークショップ」

子どもたちが家庭や学校や地域で、しなやかで豊かな人間関係を築いていくには、幼いころから周りの人たちに、「受容」され「共感」される中で育つことが必要です。チャイルドラインの研修を専門的に担ってきた心理カウンセラーやスタッフにより「受容」と「共感」を座学とワークショップを通して学んでいきます。

#### ④ 「子どものための舞台芸術

##### コーディネート」

感性豊かに育つには生の舞台芸術の体験は欠かせません。子ども達と舞台芸術との出会いの場をどのようにつくればいいのか、丁寧にコーディネートします。

- ・ 作品情報・創造団体との交渉窓口
- ・ 公演当日の会場設営、創造団体の接待もします。

### サポート

#### ⑤ 「子ども NPO 設立・運営のためのサポート」

子どものことを考える法人の設立・運営のためのノウハウを丁寧にサポートします。

あなたも必ず地域で「子ども NPO」の法人を立ち上げられる！安心のサポートです！

- ・ 法人設立のための申請書作成サポート
- ・ 法人登記
- ・ 会計・税務



問合せ先： 子ども劇場千葉県センター

043-301-7262 (TEL) 043-301-7263 (FAX)



## 夢にむかって

和太鼓奏者 守田充利

僕は和太鼓に 15 才の時に出会いました。最初は地元にあった太鼓教室に通い、その後教室の先生が主宰するチームに所属しました。高校在学中は、土日の練習はもとより、県内の小学校や夏祭りなどのイベントでの演奏、先生の教室の手伝いなど太鼓三昧の高校生活を送っていました。

僕には自分らしく、やりがいの感じられることをしていきたいという思いがありました。その道として音楽を選び、高校卒業後は専門学校に通い、バンド活動をしていきます。太鼓三昧からバンドマンへ。太鼓から離れ、専門学校卒業後も都内近郊でバンド活動をしていました。

しばらくバンド活動していた中で、僕はふと疑問に思います。「バンドも楽しいけど、自分の求めていたものはこれなのだろうか?」と。

そんな中 21 才のときに、あるプロの太鼓打ちの方の演奏を間近で見る機会がありました。その方の真摯に太鼓に向かう姿と、力強さに衝撃を受けたのです。僕が求めていたものは太鼓にあったんだ!と、このとき感じました。

その後、僕は太鼓の修行に佐渡にあるプロチームの研修所に入ることを決め、約二年間太鼓、笛、唄、踊りなどの伝統芸能、米作り、畑作業、地域のお祭りへの参加など、様々なことを経験してきました。

二年という時間は、表現とは?太鼓とは?自分らしさとは?と悩みながらも、一歩ずつ歩むために自分と向き合い、仲間と向き合い太鼓と向き合った期間でした。いろんなことに向き合った二年間は、これから先困難にぶつかったときに乗り越えていく、力と術を教えてくれたように思います。

答えが出たものもあれば、いまだに出ずに悩んでいることもあります。しかし、答えが出ようが出まいが時間は過ぎ、周りはめまぐるしく変化します。大事なものは、そこで答えを出すのではなく、立ち止まらずに、今悩んでいる自分を受け入れ、一歩ずつ悩みとともに歩いていくことなのです。

そして、2008年2月、研修を終え帰郷し、一人の太鼓打ちとしての活動が始まりました。自分らしい太鼓の表現を目指し、今はまだ漠然としているその絵がいつか形になって見えてくることを信じて。

## あたりまえにみんなの中で...

## NPOではたらく人



千葉市地域で生きる会

代表 高村リュウ

子どもが何かが苦手だったとしても、何かができなかったとしても、そのことでみんなから分けられたり、みんなが受けられるサービスから除外されたりせずに、地域の中でみんなと一緒に育ち、学び生きていきたい。私たちはそんな願いを実現するために、千葉市を中心に活動しています。

今、千葉市では幼稚園や保育所でたくさんの子どもたちが、苦手なことがあるなしなんか気にしないで、一緒に子ども時代を過ごしています。

小学校や中学校も、本人と親が希望すれば地域の学校で学ぶことができます。

お子さんに必要であれば、学校に手すりやスロープ、トイレの改修、エレベーターの設置などもしてもらえるようになりました。

放課後利用する千葉市子どもルーム(学童保育所)は、一人で留守番するのが苦手な子どもは、優先的に6年生まで継続して利用できます。もし、学校と子どもルームが離れているときは、お迎えの必要な子にはルームの指導員さんが学校までお迎えに行ってくれています。

特別支援学校から地域の子どもルームに通っているお子さんもいます。

0点でも高校へという働きかけで、点数のとれない子どもでも公立高校に入学しています。

苦手なことやできないことのあるなしを気にしないで、仲間として育った子どもたちは、遊びも授業もどうやったら一緒にできるかを考える名人です。大人である先生や親が舌を巻くこともあります。

このように、一緒に育ってきた子どもたちが、これから作っていく社会はどんなだろうかと考えることは、とても楽しい事です。

しかし、一方つらい思いをしている親子もたくさんいます。入園を断られて、幼稚園を20園も探したという方がいました。学校では、特別支援教育が始まってから、ますます分けられてしまう子どもが増えました。

あたりまえにみんなのなかで堂々と生きていきたい。私たちはこれからも当事者親子と一緒に声を上げていきたいと思います。

八千代市プレーパーク事業

## 『新川わくわくプレーパーク』

八千代市 子ども部 元気子ども課  
須藤泰子さん・齋藤岳洋さんに聞きました。

『須藤さんは保育士さんなので、子どもの育ちの現状をととても良く分かっている方です。プレーパーク立ち上げに関しては、教育委員会・健康福祉部・子ども部の連携、NPO 法人や市民とのつながりを結ぶ為に尽力されました。齋藤さんは市役所内で初めて育児休暇をとった方で、土日はお子さんと一緒にプレーパークへ出かけ、泥だらけになって遊んでいるそうです。取材に行った前日に、二人目のお子さんが誕生し「寝不足です」と、うれしそうに笑顔で話してくれました』

開催日時：毎週 土・日 開催

10:00 から 16:00

場所：八千代市総合運動公園隣接地  
ゆらゆら橋 萱田方面

子ども自身が自分で発見し、自分の力を試し、  
自分の責任で自由に遊ぶ場  
子どもの成長の場・遊びの場

大人は、子どもの遊びを見守り  
支えるサポートを行っていく。

### 《2009年7月4日（土）じゃがいもホクホク会を見学しました！》

- ・パーク内の畑でじゃがいもを掘り、それぞれ自由に調理して食べる会です。
- ・参加人数 子ども65人・大人55人・計120人 学童の子ども達の参加もあり賑やかでした。



お父さんと子ども達とでじゃがいもを掘ります。種類の違う紫のじゃがいもにびっくり！掘ったじゃがいもは手作りの台車に乗せて運びます。水道できれいに洗って、ホイルをまいて火の中へ。又包丁で小さく切ってフライパンで焼く子どもいました。全て自分の責任で行います。



このかまどの火は、子ども達がおこします。新聞の火はすぐに消えてしまい、木にはなかなか火が付きません。青い草を投げ入れて「それは燃えない」と年上の子に注意されている子もいます。考えて努力する力と縦割りの繋がりの中で、社会性を学んでいました。燃えて残った灰は、穴を掘って埋めるとの事でした。そこまでやって本当の終了です。



泥水プールがお気に入り？  
水は少し冷たかったけれど満足気  
の男の子。プレーパークに来ると  
いい顔を見せてくれるんです。と  
お父さんも笑顔。プレーパークで  
は、やりたい事が出来ます。何事  
も経験です。

### プレーパークの経緯と概要

平成17年3月策定の「次世代育成支援行動計画」の重点施策に子どもや市民が行政と共に既存の遊び場や自然を利用したプレーパーク作りを検討することが掲げられ、県立八千代広域公園計画の事業地内の自然林に開設する事を計画。子どもが「自分の責任で自由に自然の中で遊ぶ」をモットーとし、地域住民の参画を推進するため実行委員を公募し、「八千代市プレーパーク実行委員会」を立ち上げた。平成20年5月開設に向け、市民・NPO 法人・行政の協働で準備した。

一土地の整備では不自然でない程度の自然をのこす一  
運営：委託：NPO 法人 八千代市民プレーパークの会  
プレーリーダー・地域住民・大学生ボランティア

面積：9,000 m<sup>2</sup> (現在 4,500 m<sup>2</sup>)

実績：利用者数(平成20年度)

開設日数	子ども	大人	合計
87日	3424人	2154人	5578人

☆『新川わくわくプレーパーク』は八千代市内の18才未満の子  
どもたちから公募し 351 通の中から選ばれた愛称！

プレーリーダー（子どもの遊びを支える大人）の役割  
非常勤職員の3人のプレーリーダー（20代男女）

- ・開催の土・日ほぼ毎回参加して、子ども達の遊びを見守っている。プレーパークのよりどころとなる人たち。
- ・大きな事故につながらないように、危険には目配りをするが少しの怪我は「それも大切な経験のうち」という考えから、子どものすることにはなるべく口出しせず見守っている。

### 今後の課題

- ・開催日等の再検討 平日も開催することで、家族とだけでなく子どもが自ら集まれ、早めの時間は乳幼児親子が集う場になる
- ・子ども支援に関するボランティアの養成
- ・男性の子育て参加の場としての有効活用
- ・自然林の有効活用(平日の開放を含めて)

お母さんのほっと出来る場・安心して入れる自然な場所

(取材/笠原、白鳥)

### 編集後記

理事になって1年、子どもへの真摯な思いのある方々と出会える喜びを実感しています。今回取材した『新川わくわくプレーパーク』でも大切にしたい出会いがありました。地域の子どもの遊びの場を保障しようと行政と市民が手をつなぎ、楽しみながら努力を続けておられます。思いのある人と人がつながり子どもの現状を変えていこうとする過程に心を動かされると同時に、人に伝えなきゃ！と元気がわいてくるのです

# 舞台 なま情報

- 県内の子ども劇場の鑑賞会で観たい作品がありましたら直接その団体にお問い合わせください。
- 下見等については千葉県内の申し合わせ
  - ・役員の下見は5名まで無料
  - ・その子どもは1人1,000円
  - ・その他は1人2,000円  
(子ども、おとな同額)



## 第53号別冊 <2009年8月~10月>

### 舞台劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◇ アフタフ・バーバン	ざん・ぱら・りん劇場一和尚と小僧シリーズ	8/30	14:00	成田市中央公民館	成田	幼児~大人
◇ 劇団うりんこ	ヘンテコ長屋の赤おにドン平	9/5	13:30	市川市文化会館大会議室	市川北	幼児~大人
◇ CAN青芸	ぐるぐる	9/30	未定	千葉市内公民館	県センター	乳幼児~大人
◇ オレタ劇団ともしび	金剛山のトラたいじ	10/12	14:00	習志野市袖ヶ浦西小学校	ならしの	幼児~大人
◇ 劇団風の子	陽気なハンス	10/25	18:30	八千代市村上小学校	八千代	小学生以上
◇ 劇団仲間	見えない友達	10/25	未定	市川市市民会館	市川行徳	小4以上

### 人形劇・影絵劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
☆ 人形劇団だぶだぶ	王さまの耳はロバの耳	8/27	13:30	佐倉市八幡台自治会館	佐倉	0歳~大人
☆ 人形劇団ひほぼたあむ	かえるくんかえるくん	9/6	11:00 14:00	八千代台文化センター	八千代	幼児~低学年
☆ 人形劇団ちんどん	カッパのおくりもの	9/13	未定	千葉市稲毛サティ文化ホール	千葉中央	幼児~大人
☆ よろず劇場とんがらし	まいごのおまわりさん	9/27	未定	未定	市川中央	幼児~大人
☆ 人形劇団ののはな	ちいちいにんにん	<del>9/27</del> 10/21	未定	千葉市きぼーる子育て支援館	県センター	乳幼児~大人

### 音楽

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
♪ JJMプロジェクト	小林陽一&グットフェローズジャズ	9/6	18:00	千葉県教育会館ホール	千葉中央	小学生以上
♪ 演奏会・学習会	小原繁久ショー	9/13	18:00	市川市勤労福祉センター	市川中央	小1以上

### 芸能・他

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◎ 柳家千寿	柳家千寿一独り会一	9/5	18:30	松戸市民劇場	松戸	子ども~大人

# きらきらわくわく情報

2009年8月～10月

活動	日程	場所	主催団体
・乳幼児とお母さんのたまり場「たまごキッズ」	8/12・19・9/9・16	四街道さつき幼稚園	四街道
・幼児サークル わくわくキッズ	8/25・9/8・29	市川市勤労福祉センター	市川中央
・幼児サークル のびのびキッズ	8/25・9/8・29・10/13・27	成田市江井須区民館	成田
・1歳半～未就園児体験あそびの会 Active Kids	8/27・9/13・24・10/8・22	千葉北おやこみるあそぶ会事務所	千葉北
・幼児サークル のびのびキッズ	8/27・9/10・24・10/8・22	成田市玉造公民館	成田
・幼児サークル ぴよぴよキッズ	8/27・9/3・17	市川市信篤公民館	市川中央
・幼児サークル わいわいキッズ	8/28・9/11・25	市川駅南公民館	市川中央
・乳幼児とお母さんのたまり場「たまごキッズ」	8/28・9/4・11・18・25・10/2・9・16・23・30	四街道地区コミュニティーセンター	四街道
・幼児サークル のびのびキッズ	8/28・9/11・25・10/9・23	成田市保健福祉館	成田
・おしゃべりホットスペース「ぶらっとhome」	9/2・9・16・30	市川市中央公民館菅野分館	市川北
・おやこの広場 るーぶる	9/2・16・30	松戸市柿の木台公園体育館	まつど
・幼児サークル どんぐりクラブ	9/2・29・10/6・15・27	白井市内公園他	白井
・ママたちのエアロビサークル「シェイク」	9/4・18・10/2・16・30	市川市内	市川北
・チンピイ! おおきな〜れ	9/6	白井市富士センター	白井
・母と子のほっとスペース はっぴいスペース	9/7	千葉北おやこみるあそぶ会事務所	千葉北
・乳幼児をもつ親のしゃべり場「こーひーかつぷ」	9/7・10/5	市川市内公民館	市川北
・未就園児とママの遊びあい「プレンジⅡ」	9/7・14・10/5・19	市川市東部公民館	市川北
・幼児サークル どんぐり	9/7・14・28・10/5・19・26	八街市堂キャンプ場	やちまた
・手遊びうたと親子体操	9/9	習志野市内公民館	ならしの
・お母さんのためのストレッチ教室	9/11	鎌ヶ谷市公民館	鎌ヶ谷
・未就園児と親のワークショップ リズム体操	9/11・17・25	千葉市文化センター第2リハーサル室	千葉中央
・未就園児とママの遊びあい「プレンジⅠ」	9/11・25・10/9・23	市川市曾谷公民館	市川北
・幼児とお母さんのための体験と交流のひろば「まんべいび」	9/15	袖ヶ浦市平岡公民館	袖ヶ浦
・幼児サークル「ぶらんこ」	9/18	流山市公民館	流山
・未就園児と親のワークショップ リズム体操	10/1・2・15・23	千葉市文化センター第2リハーサル室	千葉中央
・お母さんのためのストレッチ教室	10/2	鎌ヶ谷市公民館	鎌ヶ谷
・おやこの広場 るーぶる	10/7・15・22	松戸市柿の木台公園体育館	まつど
・おしゃべりホットスペース「ぶらっとhome」	10/7・14・21・28	市川市中央公民館菅野分館	市川北
・乳幼児ワークショップ ミニぴよぴよ	10/17	八千代市村上アース・メイト	八千代
・幼児サークル「ぶらんこ」	10/23	流山市公民館	流山
・幼児ワークショップ ぴよぴよ	10/29	八千代市村上アース・メイト	八千代
・子育てひろばこどもっと	毎週木	松戸天神庵	まつど
・子育て支援 ぶらっとたまり場 はっぴのおうち	毎週火・水	こどもユニットWakaba事務所	Wakaba

台展  
計まひ

園台展  
乳幼児の活動



楽音

音芸

いろいろ体験活動



活動	日程	場所	主催団体
子どもキャンプ	8/1~4	月夜野キャンプ場	佐倉
夏キャン2009	8/2~4	大多喜県民の森	千葉西
親子キャンプ	8/2~4	大鳩園キャンプ場	市川行徳
わいわい夏休みカレー&dayキャンプ	8/2	ガキ大将の森	八千代
畑でそうめん流し	8/2	鎌ヶ谷市民体育館隣の畑	鎌ヶ谷
おやこDayキャンプ	8/2	流山市げんき村キャンプ場	流山
低高合同キャンプ	8/2~4	奥多摩百軒茶屋キャンプ場	市川中央
ガキ森キャンプ	8/3~4	八千代市ガキ大将の森	八千代
放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	8/5・7・21・26・28	四街道地区コミュニティーセンター	四街道
三番瀬を訪ねる	8/6	船橋三番瀬	船橋
子どもキャンプ2009	8/7~9	山梨県篠沢大滝キャンプ場	八千代
親子キャンプ(中央地域センター)	8/7~9	山梨県丹波東キャンプ場	船橋
ワクワクドキドキ科学教室	8/7~25	幕張ファミリーハイツ集会所	千葉西
子どもキャンプ	8/16~18	旭市海上キャンプ場	緑区子どもS・C
夏休み小学生の体験活動 夏がきんちよ	8/21~22	あすなろの里ロッジ	野田
親子キャンプ	8/22~23	一宮少年自然の家	船橋
夏のお泊り会	8/22~23	船橋さざんかの家	いんざい
夏の終わりのディキャンプ	8/28	ガキ大将の森	八千代
ガキ森ディキャンプ	8/29	ガキ大将の森	八千代
子ども企画「おぼけ屋敷」	8/29	緑区子どもサポートセンター事務所	緑区子どもS・C
白井の宝さがし	8/29	白井市ウェルぶらっと	白井
放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	9/2・4・9・11・16・18・25・30	四街道地区コミュニティーセンター	四街道
BOOK CAFE	9/9	千葉市美浜区保健福祉センター	千葉西
博物館を探検! 発見!	9/12	青葉の森	緑区子どもS・C
みんなでいっしょに地引網	9/13	南房総市岩井海岸	八千代
和太鼓体験2009	9/20・10/4・10/12	八千代市市民会館	八千代
忍者修業	9/22	栄町ドラムの里	佐倉
忍者まちをあそぶ	9/22	栄町ドラムの里	成田
自然体験活動SunGo <sup>2</sup> (サンサンゴー)あそぼう	9/27・10/25	千葉市山崎さんちの空き地	Wakaba
放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	10/2・7・9・14・16・21・23・28・30	四街道地区コミュニティーセンター	四街道
落花生の収穫祭	10月上旬	印西市内の畑	いんざい
キッズマジシャン養成講座	10/3・31	八千代台文化センター	八千代
屋外でピザ作り	10/3	緑区子どもサポートセンター事務所	緑区子どもS・C
子どもがつくるまちミニいちかわ2009	10/3~4	市川市行徳駅前公園	市川行徳
子どもがつくるまちミニいちかわ2009	10/10~11	市川大洲防災公園	市川行徳
BOOK CAFE	10/14・27	千葉市美浜区保健福祉センター	千葉西
プレーパーク	10/18	八街市堂キャンプ場	やちまた
さつま芋収穫祭	10/18	鎌ヶ谷市民体育館隣の畑	鎌ヶ谷
芋煮会	10/25	印西市内の畑	いんざい
公園での遊び支援“放課後どきどきユニット”	毎週月	千葉市西都賀第一公園	Wakaba
親子キャンプ	未定	船橋市さざんかの家予定	船橋

講演会・学習会

活動	日程	場所	主催団体
子ども陶芸教室	8/11・21・25・29・10/24・31	松戸青年会館	まつど
キークんの理科実験教室	8/19	こてはし台公民館	八千代
おかさんとわらべうたワークショップ(幼児とお母さん)	8/23・9/23・10/18	四街道さつき幼稚園	四街道
おかさんとわらべうたワークショップ(幼児とお母さん)	8/23・9/23・10/18	四街道さつき幼稚園	四街道
楽しいあそびの講座	8/27・9/17・10/17	松戸市「子どもの広場・五香」	まつど
劇団風の子演劇ワークショップ「親子で表現遊び」	8/27	八千代市総合生涯プラザ	八千代
劇団風の子演劇ワークショップ「みんなでなろうよ劇団員」	8/27	八千代市総合生涯プラザ	八千代

高学年の活動

子どもキャンプ	8/9~12	赤城キャンプ場	流山
子どもキャンプ	8/11~14	湯西川・やすらぎの森キャンプ場	野田
高学年キャンプ	8/14~16	大鳩園キャンプ場	市川行徳
子どもキャンプ	8/18~21	奥養老バンガロー村	千葉北
高学年キャンプ	8/21~24	長野県立場川キャンプ場	Wakaba
高学年キャンプ	8/21~23	大房岬キャンプ場	やちまた

# 子どもと文化 イベント情報

## ◆ きもだめし

ゲ-ムしながら五感を使ったきもだめし  
 8月23日(日) 18:30受付開始  
 場所:佐倉市上座総合公園  
 料金:500円(会員200円)  
 主催/NPO佐倉こどもステーション  
 Tel. 043-487-1655

## ◆ 三世代交流まちなか劇場

「だだすこ だんだん」  
 9月12日(土)  
 場所:新松戸市民センター  
 料金:500円  
 子どもからお年寄りまで一緒に参加を。  
 主催/子どもとまつど  
 Tel. 047-386-9154

## ◆ 赤ちゃんとお母さんのためのコンサート

乳児とお母さんのための体験と交流のひろば「ままんべいび」  
 9月15日(火)  
 場所:袖ヶ浦市平岡公民館  
 主催/子どもるーぶる袖ヶ浦  
 Tel. 0438-63-2850

## ◆ はっぴいスペース 母と子のほっとスペース

9/3・9/17・10/1・10/15(木)  
 10:00~12:00  
 場所:千葉北おやこみるあそび会事務所内  
 参加費:500円  
 主催/千葉北おやこみるあそび会  
 Tel. 043-241-1142

## ◆ 永野むつみさん講演会

「感動すること・そだつこと」  
 9月17日(日) 10:00~12:00  
 10月10日(土) 10:00~12:00  
 場所:成田市中央公民館  
 参加費:500円  
 参加人数:各日30名  
 保育は事前予約制  
 主催/(特)子どもプラザ成田  
 Tel. 0476-29-1387



## ◆ ひらけ夢ステージ2009

0123歳児と親のための  
 ・はじめてのおしばい「ぐるぐる」  
 CAN青芸公演  
 9月30日(水)  
 場所:千葉市土気公民館  
 ・「ちいちいにんにん」人形劇団のはな  
 10月21日(水) 千葉市きぼーる  
 料金、開演時間はお問い合わせ下さい  
 主催:(特)子ども劇場千葉県センター  
 Tel. 043-301-7262

## ◆ キッズマジシャン養成講座

〜マジックからマジックを習おう〜  
 10月3日(土)  
 ①15時~17時②18時~20時  
 10月31日(土)  
 ①15時~17時②18時~20時  
 場所:八千代台文化センター  
 参加費:4000円  
 (11月ステージ練習・舞台発表含む)  
 主催/(特)子どもネット八千代  
 Tel. 047-486-4699

## ◆ さつま芋収穫祭+芋つるリース作り

10月18日(日)  
 10:30~12:30(受付10:00)  
 場所:鎌ヶ谷市立体育館隣の畑  
 参加費:4歳~未就学児100円  
 小学生700円  
 中学生以上900円(3歳以下無料)  
 主催/鎌ヶ谷おやこ劇場  
 Tel. 048-412-0234

## ◆ 心のエステしませんか?

(母親向けワークショップ)  
 講師:アフタフバーパン千葉知恵子  
 10月15日(木) 28(水)  
 10:00~12:00  
 場所:印西市内集会所  
 参加費:未定  
 主催/(特)いんざい子ども劇場  
 Tel. 0476-46-6287

## ◆ 子育て応援イベント2009 in ふなばし

情報展示ブース・遊びのコーナー  
 シンポジウム・講演会・活動報告  
 10月25日(日) 10:00~15:00  
 場所:船橋市中央公民館  
 参加費:無料  
 主催:子育て応援イベント2009 in ふなばし実行委員会  
 連絡先:船橋子ども劇場  
 Tel. 047-424-0851

※(特)は特定非営利活動法人を略して  
 います  
 ※参加申込、場所、参加費、時間等の  
 問合せは各主催団体をお願いします。

団体名	Tel.	団体名	Tel.
● NPO法人 野田子ども劇場	04-7124-8419	● NPO法人 子どもプラザ成田	0476-29-1387
● NPO法人 流山おやこ劇場	04-7152-0446	● 千葉西おやこ劇場	043-272-1416
● NPO法人 市川子ども文化ステーション	047-395-7670	● NPO法人 こどもユニットWakaba	043-255-1045
● NPO法人 市川子ども文化ステーション中央地区	047-376-0813	● 千葉北おやこみるあそび会	043-241-1142
● NPO法人 市川子ども文化ステーション北地区	047-339-7744	● NPO法人 緑区子どもサポートセンター	043-295-4150
● NPO法人 市川子ども文化ステーション行徳地区	047-395-7670	● NPO法人 千葉中央おやこ劇場	043-251-0142
● NPO法人 子どもとまつど	047-386-9154	● NPO法人 四街道子どもネットワーク	043-423-5381
● 浦安子ども劇場	080-6651-9175	● NPO法人 東金山武子育て支援センター	0475-54-3788
● NPO法人 船橋子ども劇場	047-424-0851	● やちまたおやこ劇場	043-444-6462
● NPO法人 ならし子ども劇場	047-451-3676	● 長生茂原おやこ劇場	0475-22-3000
● 鎌ヶ谷おやこ劇場	047-412-0234	● NPO法人 子どもるーぶる袖ヶ浦	0438-63-2850
● 白井子ども劇場	047-491-2163	● 寺子屋びーだま	0470-44-5828
● NPO法人 NPO佐倉こどもステーション	043-487-1655	● NPO法人 いちかわ市民文化ネットワーク	047-339-7809
● NPO法人 子どもネット八千代	047-486-4699	● NPO法人 子育てネットワークゆっくっく	04-7129-8089
● NPO法人 いんざい子ども劇場	0476-46-6287	● NPO法人 里山会	047-482-4613
		● NPO法人 子ども劇場千葉県センター	043-301-7262